



## プログラム

### 第7回生物多様性国際自治体会議

～生物多様性のために行動を起こそう～

2022年12月11日～12日

ケベック州・モントリオール市



### プログラム概要

イクレイは、そのパートナーとともに、カナダ・ケベック州、モントリオール市で開催される第7回生物多様性国際自治体会議とその関連するパビリオンにサブナショナル・ガバメントと地方政府を招待することを嬉しく思っています。本サミットは、国連生物多様性条約第15回締約国会議（CBD COP15）の公式パラレルイベントとして、生物多様性条約事務局（SCBD）、Regions4、開催地のケベック州政府、モントリオール市、雲南省、昆明市の支援と協力のもと共催されます。サミットおよびパビリオンは、メイン・スポンサーであるケベック州政府の資金支援を受けています。

今回のサミットとパビリオンは、ポスト2020生物多様性枠組（GBF）に対して、サブナショナル政府および都市からの貢献の大幅な強化を歓迎する前例のないグローバルなマイルストーンとなるものです。

COP15の公式パラレルイベントであるこのサミットは、**生物多様性のために行動を起こす**ことに焦点を当て、**Engage（関与）**、**Influence（影響力）**、**Act（行動）**という3つの要素を軸に行われました。

プログラムは、選ばれた講演者の方々の協力のもと、最終的に決定されます。

## 1日目：2022年12月11日（日）※ 愛知県知事 大村秀章がビデオメッセージで登壇

14:05-15:45  
(EST)



### インフルエンス

本セッションでは、都市や地方政府がポスト 2020 生物多様性枠組み（GBF）の交渉に影響を与えることができ、国、自治体、グローバルレベルで行動を拡大するための革新的な政策やその他の手段を擁護する変化の主体であることを示します。

**交渉に影響を与える – 新しい GBF と新たな決定および行動計画における地方自治体の野心：エジンバラ・プロセス**

モデレーター：Ingrid Coetzee（イングリッド・クッツェー）

スピーカー：

- リチャード・ベニヨン、英国環境・食料・農村地域大臣（ビデオメッセージ）
- ローナ・スレーター、スコットランドグリーンスキル・循環型経済・生物多様性担当大臣
- 謝瑞武、中国成都市中国共産党成都市委員会副書記
- ジャン・ルメール、カナダ・ケベック州国際関係・フランコフォニー省 気候変動・北部・北極圏問題担当特命官
- 大村秀章、愛知県知事と愛知目標達成に向けた国際先進広域自治体連合（GoLS）（ビデオメッセージ）
- バジル・ヴァン・ハーヴル、2020 年以降の生物多様性グローバル枠組みに関するオープンエンド・ワーキング・グループ 共同議長
- ファブリツィオ・ピッカロロ、イタリア・ロンバルディア州環境財団ディレクター

## 2日目：2022年12月12日（月）※名古屋市・副市長 杉野みどりが現地登壇



### エンゲージ

GBFの実施を強化するためのパートナーシップの成功例を紹介することを目的とした対話型セッションで、政府全体と社会全体のアプローチに焦点を当てます。また、地方政府との協力関係における現在のギャップを明らかにし、どのようにしたら協力関係を強化できるかを考えます。このセッションでは、生物多様性を気候・金融・汚染・健康・食糧の分野で主流化するための取り組みを促進し、地方自治体がいかにしてそのギャップを埋めるための主要なプレーヤーとなり得るかを議論します。

09:50- 11:00  
(EST)

#### 主流化の重要性と、条約内で地方自治体がどのようにチャンピオンになれるか。

セッションインタビュー：

モデレーター：エワ・ジャクソン、イクレイカナダ マネージング・ディレクター

スピーカー：

#### パネル 1


- マウリシオ・ビラ・ドサル、メキシコ・ユカタン州知事
- サンドラ・イルミン・ロイヤー、ドミニカ共和国ロゾー市市長
- アンドレ・ラモンターニュ、カナダ・ケベック州農業・漁業・食品省大臣
- ハンス・マルゲリット、モーリシャス・キュレピペ市長
- 杉野みどり、名古屋市・副市長、日本

#### パネル 2

- アンナ・バルナダス・ロペス、スペイン・カタルーニャ州気候変動対策担当書記官
- ロビ・ビワー、欧州地域委員会ベッテンブルグ市議会議員
- マリナ・ロブレス・ガルシア、メキシコシティ、環境長官

	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ディエゴ・ヴァス・フェレイラ、リオデジャネイロ市地区スーパーバイザー</li> <li>● Zhong Wen、中国深圳市生態環境局副局長</li> </ul>
16:00-16:45 EST	特別なお知らせ：CitiesWithNature と RegionsWithNature — 新しいパートナーを迎える。CitiesWithNature 登録式

## ※ 内田東吾 イクレイ日本事務局長がモデレーター

15:05-16:00 EST	 <h3>行動</h3>
	<p>世界各地の都市や地方自治体で、自然のために、自然とともに起きているインスピレーションあふれる行動や変化に焦点を当てます。様々な事例を取り上げ、あらゆるレベルの自治体が GBF に貢献するために既に行っていること、また計画していることを紹介します。</p> <p><b>GBF 実施に向けたアクションのスケールアウトに向けたグローバルな取り組み</b></p> <p>モデレーター：内田東吾 イクレイ日本事務局長</p> <p>スピーカー：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>COP27</b> 議長国リードチームのアイマン・アミン大使から <b>COP15</b> での地方自治体構成員への特別メッセージ</li> <li>● マイムナ・モフド・シャリフ、国連ハビタット事務局長 - 複合的なマッピングと都市全体の公共空間戦略による未来へのプランニング</li> <li>● ハイメ・プマレホ、コロンビア・バランキージャ市長 - <b>BiodiverCities 2030 Initiative</b></li> <li>● デビッド・ミラー、<b>C40</b> 都市気候政策・経済センター マネージング・ディレクター - <b>Urban Nature Accelerator</b></li> <li>● ヴァレリー・プランテ、モントリオール市長、生物多様性地域貢献大使 - <b>モントリオール宣言</b></li> </ul>